

所属	山スクール トレッキング2	氏名	AS
----	---------------	----	----

(1) 概要

日時	2022年7月23日-24日(土・日)	場所	比良研修登山
テーマ	比良山ツェルト泊研修		
講師	氷見先生、星島講師、古谷講師		
目的	登山計画(ルート設定、会計、気象、装備、食料担当)協力してチームごとに山行計画を練る 読図・ツェルト泊等今まで学んだ知識を活かす		

(2) 報告事項

講習内容&所感	
1日目 曇り時々晴	<p>●大山口→カモシカ台→北比良峠→八雲が原/ツェルト泊⇄(武奈ヶ岳)</p> <p>9時集合しバス乗車し登山口へ。ザック17kg程度あり、体調悪くなかなかしんどい。地図を見ながら適宜休憩し八雲が原へ。天気は曇り、熱中症にならないようこまめに水分摂取を心がける。</p> <p>13時前に八雲が原到着、ツェルトを張る。</p> <p>17時夕食準備：豚の生姜焼き、ごはん、味噌汁、野菜サラダ</p> <p>21時就寝、前回の六甲ツェルトビバークよりもさらに寒く寝れず。テント泊の場合、深夜になると急激に冷えるのでマット、寝袋、防寒着は必要と感じる。(カイロ、防寒具で何とかしのぐ。六甲でも寒くて寝れなかったのに今回も同じミス、今回は準備万端に！)</p>
2日目 晴(ガスあり)	<p>●八雲が原→金糞峠→南比良峠→比良山分岐→木戸峠→クロノトハゲ→志賀駅</p> <p>5時半起床、朝食準備</p> <p>朝食：ホットドッグ、キャベツのピクルス、マッシュポテト、オレンジ、キューイ、マスカット、コーヒー</p> <p>6:45頃出発、比良山系縦走。地形図とコンパスを使って要所で方向を確認。</p> <p>木戸峠からは通行止めエリアを通過、トラバースで倒木、橋が4カ所崩れ落ちていて危険だった。</p> <p>クロノトハゲからはつづら折れの道がひたすら続き足裏にマメができてつらかった。。。</p> <p>ツェルト泊の過ごし方、読図はだいぶ慣れてきた。みんなで料理をして飲みニケーションできたことはとてもいい思い出になった。一気に距離感が縮んで、お互い労わりながら山行ができたことでチームの結束力も高まりました。</p>
全体を振り返って	
<p>学んだ知識を総動員し、読図やツェルト泊、基本的な山行での行動について学べました。</p> <p>計画を立てることが困難で、チーム一丸となって連絡を取り合い考えるのは手間と時間がかかりました。私は食料担当になり、準備・歩荷がこれまた大変でしたが、メンバー全員が喜んでくれたので頑張った甲斐がありました。</p> <p>読図は今もYAMAPを頼りに歩くことが多いですが、改めて地理院の地図とコンパスでルートを確認めながら歩きました。毎回コンパスの使い方を忘れそうになりますが、体で覚えて周辺の地形も確認しながら歩けるよう心にとめておきたいです。毎度山への心構えを正してくれる山スクールは大変勉強になります。ありがとうございました。</p>	